

G3北九州記念 予想の着目点と方向性

【血統傾向】

マイル以下の条件で持続力を強化する

ノーザンダンサー系の血が非常に重要なレース。

特にダンチヒ系とストームバード系の血が活きる傾向があります。

今年の該当馬

- ・サンキューユウガ
- ・シゲルピンクルビー
- ・スティクス
- ・スマートリアン
- ・テイエムスパーダ
- ・デュガ
- ・ボンボヤージ
- ・レジェーロ

父の傾向は「非サンデー系」が優勢で、

過去5年の3着以内馬15頭の内、11頭は父が非サンデー系でした。

中でも、短距離指向の「大系統ミスプロ系」を父に持つ馬に注目。

今年のメンバーでは、ロードカナロア産駒の3頭が該当。

- ・サンキューユウガ
- ・スティクス
- ・ボンボヤージ

【ラップ適性】

消耗戦が基本のレースで、

夏の小倉ならではの、前半3Fタイムが32秒台という

ハイラップが当たり前のレースです。

そのため、そういうハイラップの経験と実績が重要になります。

今年の該当馬

- ・エナジーグラン
- ・クリノマジン
- ・スティクス
- ・ストーンリッジ
- ・テイエムスパーダ
- ・トウラヴェスーラ
- ・ボンボヤージ
- ・ロードベイリーフ
- ・ロンドンプラン

【夏は牝馬】

過去5年の3着以内馬15頭の内、11頭が牝馬でした。

※出走頭数は「牡馬46頭」「牝馬43頭」でほぼ同数。

以上の着目点に該当する馬に
重い印を付ける方向で予想して参ります。

G3北九州記念2023「全頭診断書」

・1番ストーンリッジ(牡6歳)

父ディープインパクト

母父フレンチデピュティ(米ヴァイスリージェント系)

- ・スパイス血統なし
- ・ラップ実績あり

・★2番ボンボヤージ(牝6歳)

父ロードカナロア

母父ディーブインパクト

- ・スパイス血統: ストームキャット・ダンチヒ
- ・父が大系統ミスプロ系
- ・ラップ実績あり(今年の優勝馬)
- ・全兄のファンタジストも当コース重賞ウイナー。

良馬場の小倉1200は、4戦3勝2着1回。

昨年はG1好走馬2頭を相手に完勝。

相手に恵まれた勝利ではなく、当コースへの適性の高さが伺えます。

天気予報通りの晴天であれば本命候補の1頭です。

- ・注3番スティクス(牝5歳)

父ロードカナロア

母父ネオユニヴァース(Dサンデー系)

- ・スパイス血統: ストームキャット・ダンチヒ
- ・父が大系統ミスプロ系
- ・ラップ実績あり
- ・ソニック牝系で近親にソングライン・ディアドラ他G1馬。

先週の小倉1200mでは、近走でダートに使われていた馬が大挙して穴をあけておりました。

本馬はミスプロ系×Dサンデー系のダートの配合馬で、3走前にダートに使われており、トラックバイアスに恵まれて大駆けがありかも知れません。警戒が必要です。

- ・注4番サンキューユウガ(牡7歳)

父ロードカナロア(キングマンボ系)

母父サクラバクシンオー(欧プリンスリーギフト系)

- ・スパイス血統: ストームキャット
- ・父が大系統ミスプロ系

・ラップ実績なし

ロードカナロア×サクラバクシンオーの配合は
芝1200mの**ニックス配合**で、勝率26.5%/単回率190%
複勝率48.2%/複回率168%という非常に期待値が高い配合。

超ハイラップでの実績はありませんが、
前走のプリンカー初装備で変わり身を見せており、
集中して走れば、ここでも好走のチャンスはありそうです。

期待の穴馬の1頭です。

・5番エナジーグラン(牡4歳)

父**ジャングルポケット**(トニービン系)

母父**サクラバクシンオー**(欧プリンスリーギフト系)

- ・スパイス血統なし
- ・父が非サンデー系
- ・ラップ実績なし

母父がサクラバクシンオーである事以外に
特に評価ポイントはありますが、道悪なら3列目の押さえに。

・×6番リプレーザ(牡5歳)

父**リオンディーズ**(キングマンボ系)

母父**マンハッタンカフェ**(Tサンデー系)

- ・スパイス血統なし
- ・ラップ実績無し
- ・父が**大系統ミスプロ系**

ダートの交流重賞ウイナーで、それなりに能力はあります。
芝1200mは2度しか経験していませんが、1着、3着と
馬券に絡んでおり、2年ぶりの1200m出走で変わり身が
あるかも知れません。一応の押さえを。

・7番クリノマジン(牡4歳)

父ビッグアーサー(欧プリンスリーギフト系)

母父ステイゴールド(Tサンデー系)

- ・スパイス血統なし
- ・父が非サンデー系
- ・ラップ実績あり

ビッグアーサー産駒は早熟傾向がありますが、
本馬の場合は、母父に晩成血統を持っており、
4歳でOP入りを果たしました。

ただ、能力的にここで通用するかどうかは疑問です。

・8番レジェーロ(牝6歳)

父キズナ(ディープ系)

母父ロックオブジブラルタル(ダンチヒ系)

- ・スパイス血統: ストームキャット・ダンチヒ
- ・ラップ実績無し

5歳以降は1200mは長いようです。

・▲9番ママコチャ(牝4歳)

父クロフネ(米ヴァイスリージェント系)

母父キングカメハメハ

- ・スパイス血統なし
- ・ラップ実績なし
- ・父が非サンデー系
- ・ソダシの全妹
- ・近親に1200m重賞3勝のメイケイエール

初めての1200m戦になりますが、

前脚が短い前傾体型で、ダートでも走りそうな
パワフルな走法から、芝なら1200mが合うのではないのでしょうか。

前半3F32秒台～33秒台前半のハイラップに
戸惑わなければ上位争いに加わって来そうです。

・10番ロードベイリーフ(牡6歳)

父ヴァンセンヌ(ディープ系)

母父キングカメハメハ

- ・スパイス血統なし
- ・ラップ実績なし

超ハイラップの1200mは苦手です。
距離短縮の千直で買しましょう。

・11番トウラヴェスーラ(牡8歳)

父ドリームジャーニー(Lサンデー系)

母父アドマイヤコジーン(グレイソヴリン系)

- ・スパイス血統なし
- ・ラップ実績なし

消耗戦よりも、持続戦に強いタイプ。
能力は高いので、3列目押え候補です。

・注12番ティエムスパード(牝4歳)

父レッドスパード(ヘイロー系)

母父アドマイヤコジーン(グレイソヴリン系)

- ・スパイス血統:ストームキャット
- ・父が非サンデー系
- ・ラップ実績あり(同コース重賞レコード勝ち)

レッドスパードの牝馬は、4歳の春から

夏にかけて完成期を迎える傾向があります。

・13番デュガ(牡4歳)

父プラクティカルジョーク(米ストームバード系)

母父カナディアンフロンティア(米ミスプロ系)

- ・スパイス血統: ストームキャット、ダンチヒ
- ・父が非サンデー系
- ・ラップ実績なし

前半3Fが33秒台前半のレースでは能力を出せておらず、軽い馬場も合っていない「道悪向き」のタイプだと見ています。

良馬場なら軽視の方向で考えています。

・△14番ロンドンプラン(牡3歳)

父グレーターロンドン(ディープ系)

母父アフリート(米ミスプロ系)

- ・スパイス血統: ダンチヒ
- ・ラップ実績あり(小倉2歳S勝ち)

グレーターロンドンとアフリートの配合は芝1200mの勝率60%/複勝率80%

前走の不可解な惨敗と、長欠明けの今回、信頼度は下がりますが、押さえておくべきかと。

・15番ジャスパークローネ(牡4歳)

父フロステッド(APインディ系)

母父キットウンズジョイ(米サドラーズ系)

- ・スパイス血統なし
- ・父が非サンデー系
- ・ラップ実績なし

どうしても逃げたい同型が他にも3頭。
前走ほど楽な展開は望みにくそうで、
人気するようなら蹴ってみるのもアリかと。

・16番スマートリアン(牝6歳)

父キズナ(ディープ系)

母父ミスターグリーレイ(米ミスプロ系)

- ・スパイス血統: ストームキャット
- ・ラップ実績なし

・★17番シゲルピンクルビー(牝5歳)

父モーリス(ロベルト系)

母父ハイシャパラル(サドラーズ系)

- ・スパイス血統: ダンチヒ
- ・父が非サンデー系
- ・マイ注目馬「距離短縮で買い」
- ・ラップ実績無し

21年の当レースでは、2頭のG1馬と同タイム4着。
1Fの距離短縮は2度とも勝っており、今回は待望の1F短縮。
一発に期待です。

・△18番モズメイメイ(牝3歳)

父リアルインパクト(ディープ系)

母父フランケル(欧サドラーズ系)

- ・スパイス血統: ダンチヒ、ストームキャット
- ・ラップ実績なし

消耗戦の経験がないので、
適性は血統から推測するしかありませんが、
血統の字面からは極端な前傾ラップの消耗戦に

向いているとは考えにくい所です。

また、牝系ファミリーも「タメて切れる系」なので
同型が複数存在する今回は、鞍上弱化は手痛いところでしょう。

前走の重賞勝ちが、前有利馬場と展開に恵まれた側面もあり、
過剰に重い印は憤みたいところです。

ただ、3歳牝馬の複勝率が48.2%もあるレースですから、
極端に軽視する訳にも行かず、△でお茶を濁します。